

品川区教育委員会会議記録

平成20年 第8回 定例会

場 所 教育委員室
期 日 平成20年6月24日
開 会 午後2時00分
閉 会 午後2時56分

出席委員	委 員 長 徳岡 壽夫 委員長職務代理者 安尾 久子 委 員 前田 武昭 委 員 細川 珠生 教 育 長 若月 秀夫
欠席委員	

出席職員	教 育 次 長 市川 一夫 庶 務 課 長 田村 信二 学 務 課 長 富田 祥子 指 導 課 長 河野 美和 小中一貫教育担当課長 和氣 正典 生涯学習課長 堀越 明 品川図書館長 小川 陽子 品川区スポーツ協会事務局次長 安藤 正純
------	---

議事運営および 委員長、教育長報 告事項等	・ 署名委員に前田委員、安尾委員を指名
-----------------------------	---------------------

件名	日程第1 報告事項1 校舎改築事業の進捗状況について
担当課説明等	(庶務課長) 資料に基づき説明 ・ 荏原西地区小中一貫校の建設工事にあたり、鋼材価格の値上がりに対応するため、補正予算を組んだ。 ・ 八潮地区小中一貫校の工期が遅れる見通しである。鋼材の値上がりによって建築資材が入手困難な状況にあり、建築資材の搬入が遅れているためである。
委員質疑要旨	(委員B) ・ 荏原西地区小中一貫校について補正予算を組んだということだが、校庭面積の確保等、工事は予定どおり進むのか。 (委員C) ・ 鋼材価格の値動きの現状はどうか。
事務局説明	(庶務課長) ・ 荏原西地区小中一貫校について補正予算を組んだ理由は、鋼材の値上がりによる工事費増に対応するためだけであり、工事は予定どおり進んでいる。 ・ 鋼材価格の値動きについては、現在も安定しておらず、値上がりしている状況であり、今後の価格については予測がつかない状態である。
委員意見要旨	(委員C) ・ 八潮地区小中一貫校の工期が遅れてしまうのは残念なことであるが、止むを得ないと考える。
議事結果	・ 了承

件名	<p>日程第1 報告事項2</p> <p>新教育システム第二年度報告書について</p>
担当課	(小中一貫教育担当課長) 資料に基づき説明
委員質疑要旨	<p>(委員B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小中一貫教育の取り組みを行ってきて、効果が表れている点や変わった点などを具体的に挙げていただきたい。 ・ 市民科に対する他自治体等の反応はどうか。 <p>(委員C)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 転入してきた教員へ、品川の教育制度に適應するための対応を何かしているか。
事務局説明	<p>(小中一貫教育担当課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小中一貫教育の取り組みの成果として、市民科によって児童の生活習慣に対する効果が上がっている点や、学校管理職の意識に区の教育改革が浸透してきている点が挙げられる。 ・ 市民科については、視察に来た他自治体を始めとして、様々なところで興味を示され、また、評価されている。 <p>(指導課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民科を中心とした品川区の教育改革に対する趣旨等の理解度を深める研修会を行っている。また、小学校教員に対しては、英語活動に一日も速く馴染むよう、英語活動に関する研修会も行っている。
委員意見要旨	<p>(委員A)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民科によって子ども達の生活習慣の確立が出来てきていると考えられる。つまり、市民科の成果が表れてきているのではないか。 ・ 教員へさらに市民科等、品川区の教育改革に対する理解を浸透させていくよう努めていただきたい。 <p>(委員E)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報告書内容から、区の教育改革が評価されていると感じる。 ・ 教員によって品川区の教育改革に対する意識のばらつきがあることは、教員を選べない児童生徒にとって好ましくないことである。区外からの転入してきている教員を始め、教員に対して品川区の教育改革の趣旨を浸透させていくような取り組みをこれからも行っていただきたい。 <p>(委員B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民科が全国に普及するよう、努力を続けていってほしい。 <p>(委員D)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民科の意義や価値を社会や親にもさらに理解してもらいたいと思う。市民科の必要性を広く認識してもらうには、世間の声が必要であると考えます。 <p>(委員C)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育改革によって教員に刺激を与えたことはよかったことである。今後とも小中一貫教育の効果が表れるよう、努力を積み重ねていただきたい。
議事結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 了承

件名	<p>日程第1 報告事項3</p> <p>平成19年度事業報告および収支決算報告について</p>
担当課	(品川区スポーツ協会事務局次長) 資料に基づき説明
委員質疑要旨	<p>(委員B)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自主事業の中で、スクーバダイビング教室やジュニアゴルフ教室の参加者が少ないが、これは予定していた通りの人数なのか。 また、参加者が少ないのであれば、より多くの方が参加するような事業を取り入れるなど、事業の見直しが必要ではないか。 <p>(委員E)</p> <ul style="list-style-type: none"> 区民に人気のあるプログラムなど、最近の傾向を教えてください。 <p>(委員C)</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度(平成20年度)新たな事業を組む予定はあるか。
事務局説明	<p>(品川区スポーツ協会事務局次長)</p> <ul style="list-style-type: none"> スクーバダイビング教室やジュニアゴルフ教室は、予定していたよりも少ない人数である。理由としては、区内に練習場が少ないということが挙げられる。参加者が少ない事業について今後継続するかどうかは検討したい。 最近の傾向としては、総合体育館トレーニングルームの利用率が上がっており、特にコース型のプログラムの利用者が増えている。例えば、フラダンスや親子体操などは人気がある。 なお、トレーニングルームの利用者は、平成18年度に比べて平成19年度は6570人増加している。 平成20年度事業については、基本的に平成19年度と同様で新たな事業を組む予定はしていないが、東京都体育協会からの委託事業であるジュニア育成推進事業の種目については、増やすかどうか今後検討したいと考えている。
委員意見要旨	<ul style="list-style-type: none"> 特になし
議事結果	<ul style="list-style-type: none"> 了承

件名	その他 7月22日(火)教育委員会定例会の開催時間の変更について
担当課説明等	(庶務課長) 口頭にて説明 ・ 7月22日(火)に予定している教育委員会定例会について、同日、文教委員会が13時から開会することとなったため、17時開会とする時間変更の提案をする。
委員質疑要旨	・ 特になし
事務局説明	・ 特になし
委員意見要旨	・ 特になし
議事結果	・ 了承 7月22日の教育委員会定例会は、17時開会とする。